

第23回エデュカーレ in たかはし

みんなで語り合う
高梁市の挑戦と可能性

報 告 書

開催日時：令和5年度11月25日（土） 14時00分～16時30分

会 場：高梁市図書館 4階多目的室

主催：吉備国際大学井勝研究室エデュカーレ in たかはし実行委員会

1. はじめに

高梁市の総合計画では、「健幸都市たかはし」を掲げ人口減少下においても将来に希望を持ち、誰もが健康で心豊かに暮らし続けられる地域社会の実現を目指しています。健幸都市とは、身体健康ではなく、「市民が生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って、心豊かに暮らせるまち」のことです。

地域の未来は行政だけに委ねるだけではなく、市民が主体的に考え、行動することが大切ではないでしょうか。そのために、市民、大学生、市議会議員の皆さんがざっくばらんに語り合う会を開催しました。

今回は、「健幸都市たかはしを実現するためにはどうすれば良いと思いますか」というテーマで参加者が高梁市の未来について自分の思いを語り合うことで、多様な意見や考え方が存在することを認め合うことを目標として開催しました。

当日は、市民、大学生、市議会議員に参加していただき、市議会議員の皆さんと一緒に有意義な意見交換会ができました。参加して下さった皆さまありがとうございました。

2. 実施内容

1) 全体プログラム

下記に大まかな全体プログラムをまとめました。詳細は次のページのプログラムシートを参照してください。

1. 開会：実行委員長挨拶
 本日のプログラム説明
2. 市議会議員報告
3. 健幸都市たかはしの説明
4. グループ分け
5. チェックイン：名前と出身地と好きな食べ物と普段している事
6. フリップボードディスカッション
 - 1) アイスブレイク：ジェスチャーゲーム
 - 2) フリップボードディスカッション説明
 - 3) ディスカッション
7. ワールドカフェ：ワールドカフェ説明
 グループワールドカフェ発表 3分×4グループ
8. エンディング：リフレクション
 アンケート記入
 終わりの挨拶
 記念撮影

2) プログラムシート

プログラムシート

開始時間	所要時間	活動内容	目的
14:00	5	開会	実行委員長挨拶 本日のプログラム説明
14:05	20	市議会議員報告	議員さんの報告会
14:25	10	健幸都市たかはしの説明	説明をする
14:35	5	グループ分け	グループ分け
14:40	8	アイスブレイク	・アイスブレイク→ジェスチャーゲーム
14:48	3	フリップボードディスカッションの説明	説明をする
14:51	24	ディスカッション	グループワークで対話
15:15	10	休憩	休憩
15:25	5	ワールドカフェ説明	説明をする
15:30	30	ワールドカフェ	意見交換
16:00	5	発表のまとめ	意見をまとめる
16:05	15	発表	発表をする
16:20	5	リフレクション	振り返り
16:25	4	アンケート記入	アンケート
16:29	1	終わりの挨拶	副実行委員長挨拶
16:30		写真撮影	写真撮影

3. 実施結果

1) 参加者人数 (合計 22 人)

大学生 : 13 人

一般市民 : 4 人

市議会議員 : 5 人

2) フリップボードディスカッション

フリップボードディスカッションは4グループに分かれてグループディスカッションを行いました。各グループに市議会議員の方に入っただき、下記3つのテーマについて話し合いを行いました。

テーマ①「生きがいを感じるのはどんなときですか」

テーマ②「地域への愛着と誇りはどうすれば持てると思いますか」

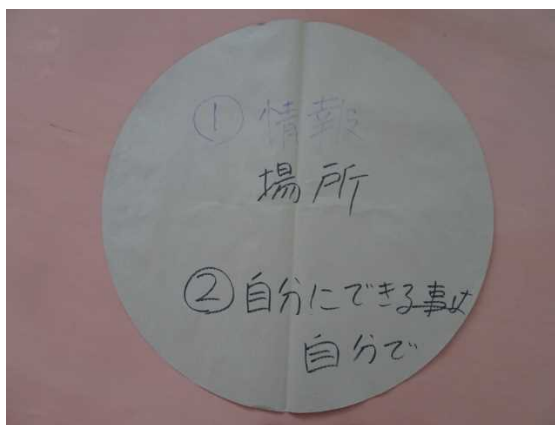
テーマ③「心豊かに暮らせるまちはどんな街だと思いますか」

3) ワールドカフェ

「健幸都市たかはしを再現するためにはどうすればよいと思いますか」というテーマでワールドカフェを行いました。ワールドカフェはフリップボードディスカッションと同じメンバーで話し合いを行い、グループ移動を行って、話し合いの内容を共有しました。

[グループ1]

①エンタ君の写真



②エンタ君に記載されていたキーワード

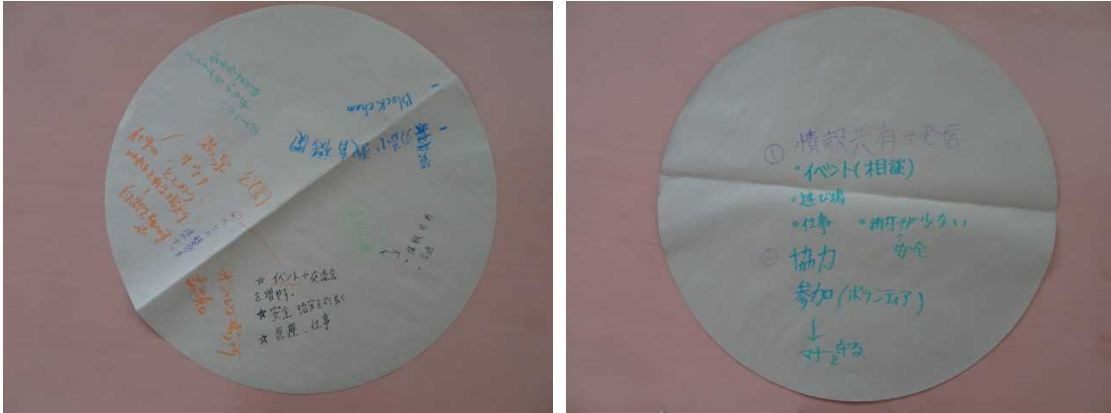
- ・市民活動
- ・雇用
- ・賃金
- ・病院
- ・スポーツ施設
- ・スーパーマーケット
- ・市民活動
- ・サウナ、温泉
- ・情報
- ・SNS

③発表用

- (1)「健幸都市 たかはし」を実現するために市議会議員に期待すること
 - ・情報、場所
- (2)「健幸都市 たかはし」を実現するために市民がやるべきこと
 - ・自分でできることは自分で

[グループ2]

① エンタ君の写真



②エンタ君に記載されていたキーワード

- ・市民活動 ・雇用 ・賃金 ・病院 ・スポーツ施設
- ・スーパーマーケット ・公園 ・お惣菜(野菜中心) ・市民活動
- ・サウナ、温泉 ・情報 ・SNS ・質の高い教育機関 ・安全、治安

③発表用

(1)「健幸都市 たかはし」を実現するために市議会議員に期待すること

- ・情報共有+発信

イベント(相談)、遊び場、仕事、街灯が少ない

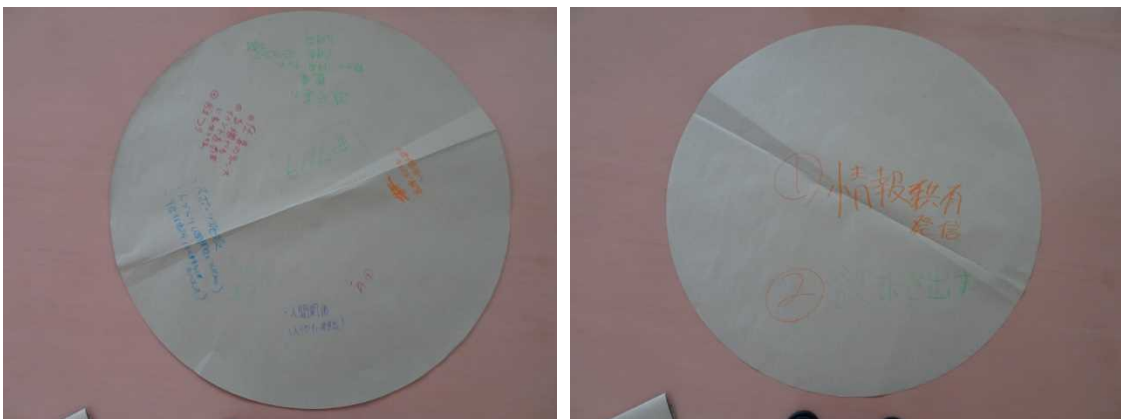
(2)「健幸都市 たかはし」を実現するために市民がやるべきこと

- ・協力

参加(ボランティア)→マナーを守る

[グループ3]

①エンタ君の写真



②エンタ君に記載されていたキーワード

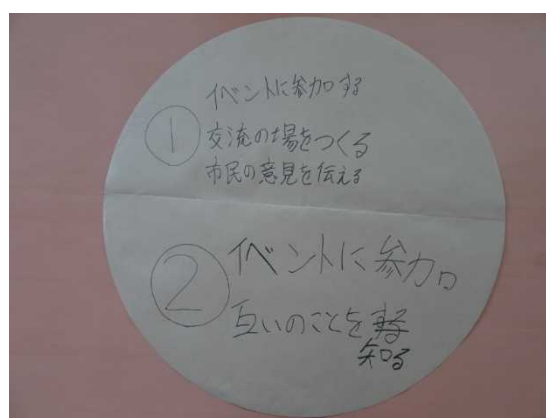
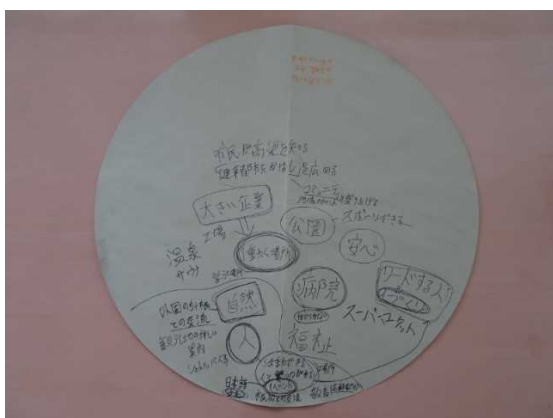
- ・人間関係 ・市民活動 ・雇用 ・病院 ・スポーツ施設
- ・公園 ・市民活動 ・サウナ、温泉 ・お祭り
- ・遊歩道の整備(モデルコース)

③発表用

- (1)「健幸都市 たかはし」を実現するために市議会議員に期待すること
 - ・情報共有+発信
- (2)「健幸都市 たかはし」を実現するために市民がやるべきこと
 - ・欲求を出す

[グループ4]

①エンタ君の写真



②エンタ君に記載されていたキーワード

- ・市民活動 ・雇用 ・賃金 ・大企業 ・病院
- ・スポーツ施設 ・スーパーマーケット ・公園 ・観光地
- ・福祉 ・シャトルバス ・市民活動 ・サウナ、温泉
- ・情報 ・質の高い教育機関

③発表用

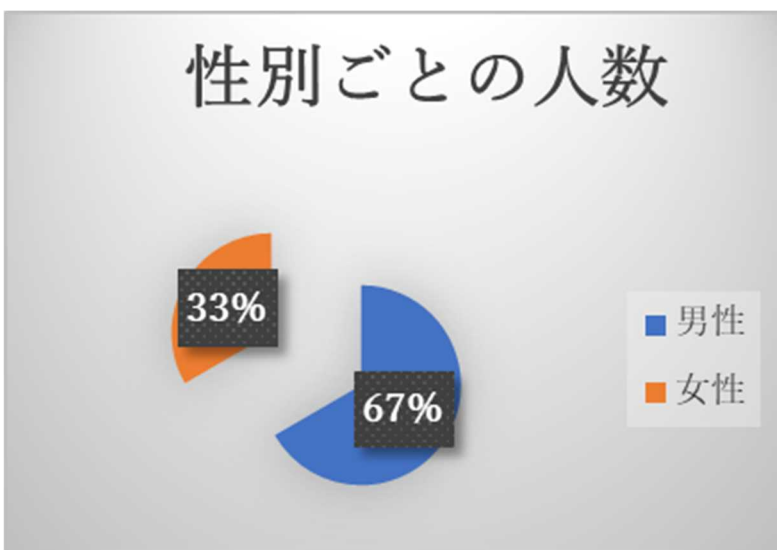
- (1)「健幸都市 たかはし」を実現するために市議会議員に期待すること
 - ・イベントに参加する
 - 交流の場をつくる
 - 市民の意見を伝える
- (2)「健幸都市 たかはし」を実現するために市民がやるべきこと
 - ・お互いのことを知る

4. アンケートまとめ

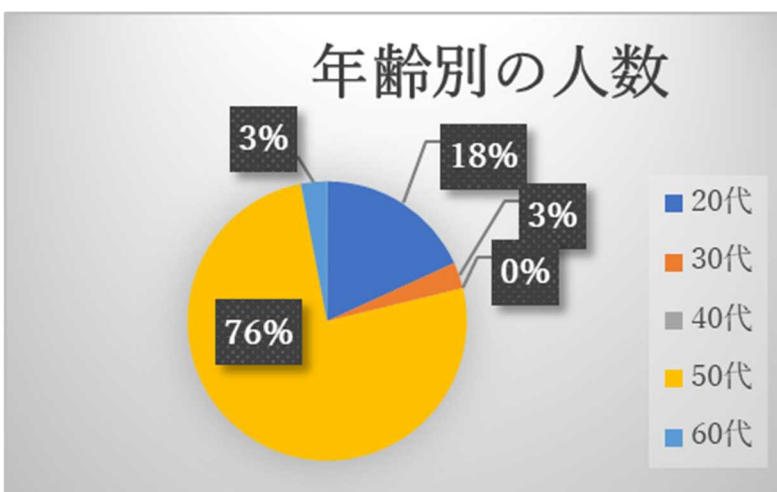
1) アンケート回答者の年齢・性別

参加者は21名であった。下記に年齢、性別の内訳を示した。

性別	男性	女性
人数	14	7



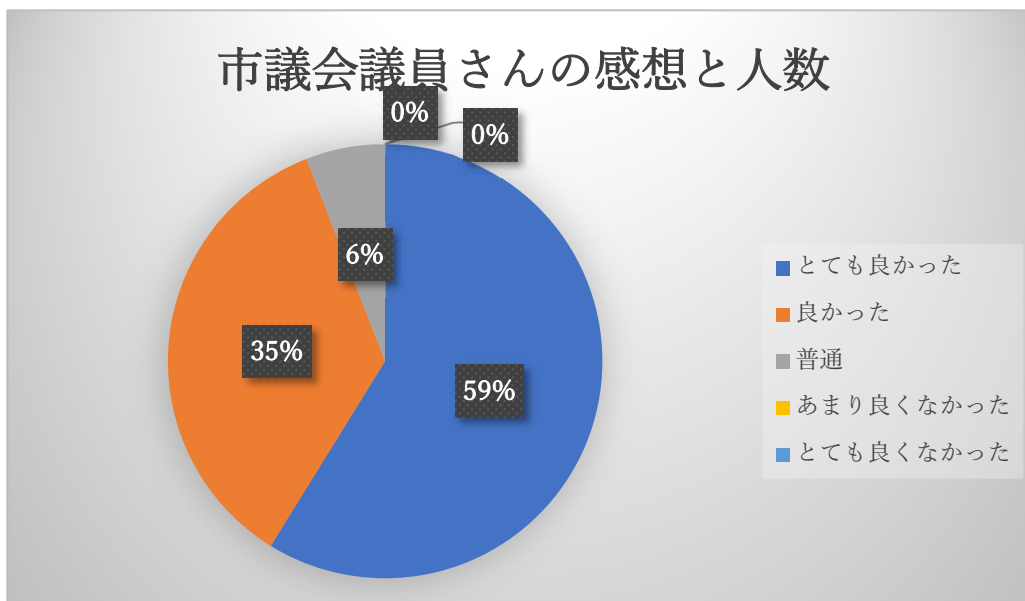
年齢	20代	30代	40代	50代	60代
人数	12	2	0	50	2



2) 満足度

まず、市議会議員さんの報告の感想について伺いました。

市議会議員さんの報告の感想	とても良かった	良かった	普通	あまり良くなかった	とても良くなかった
人数	10	6	1	0	0

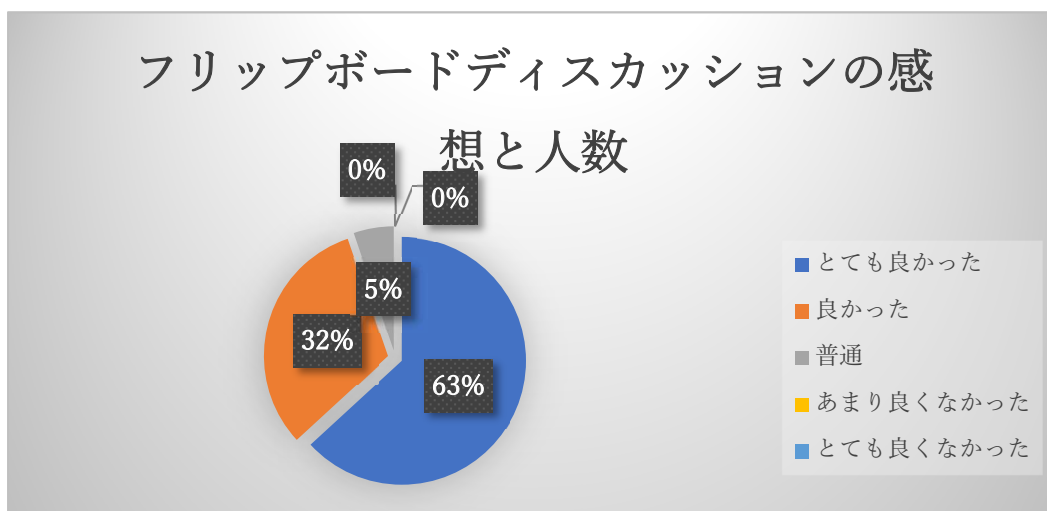


理由一覧

- ・ 普段議員さんの仕事や取組み組織が少しでも理解することができた。
- ・ 議員さんは仕事が一部理解できるようにした。
- ・ 皆さんの慈悲が伝わってきた。
- ・ 色々な意見の中でも自分の個性をするのが凄いです。
- ・ 市の情報が分かりました。
- ・ みんなフランクだった。
- ・ 市議会議員さんのイベントに参加して良い経験と考え方のトレンドができました。
- ・ 普段はなかなか聞けないことを聞けました。
- ・ 学生がよく話をしてくれた。
- ・ 4分という時間で、いろんな話を簡潔に聞けた。

次にフリップボードディスカッションの感想について伺いました。

フリップボードディスカッションの感想	とても良かった	良かった	普通	あまり良くなかった	とても良くなかった
人数	12	6	1	0	0

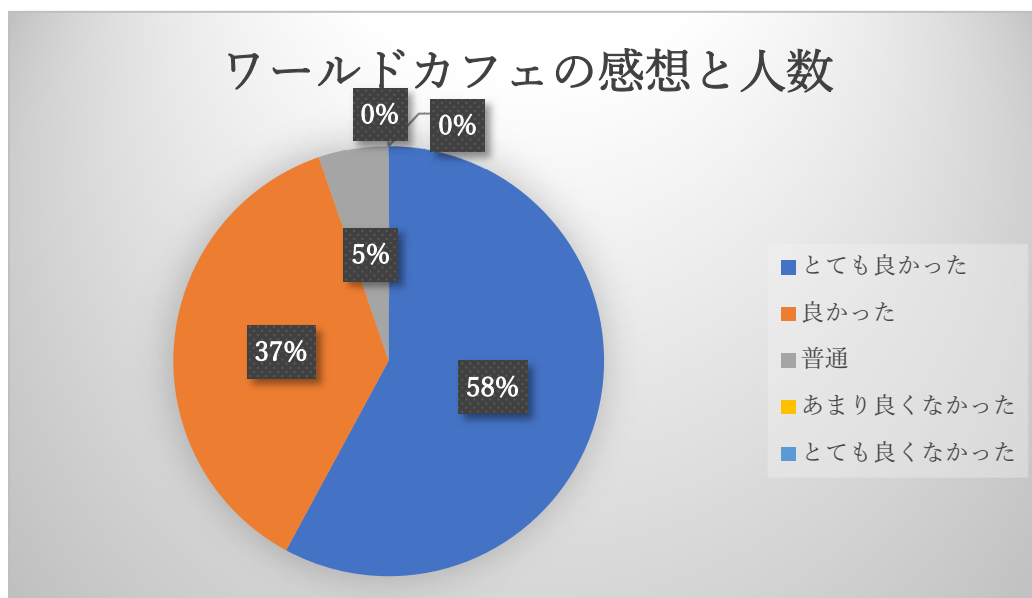


理由一覧

- ・時間がちょうど良く、いろんな話ができただから。
- ・議員さんと近い距離間で話すことができた。
- ・人々の気持ちを聞いてよかった。
- ・多様な意見が聞けた。
- ・みんなの意見を聞かれること
- ・お互いの意見を出し合えるいい経験になったから。
- ・課題が難しく有意義な発言ができなかった。
- ・色々な発見がありました。

次にワールドカフェの感想について伺いました。

ワールドカフェの感想	とても良かった	良かった	普通	あまり良くなかった	とても良くなかった
人数	11	7	1	0	0

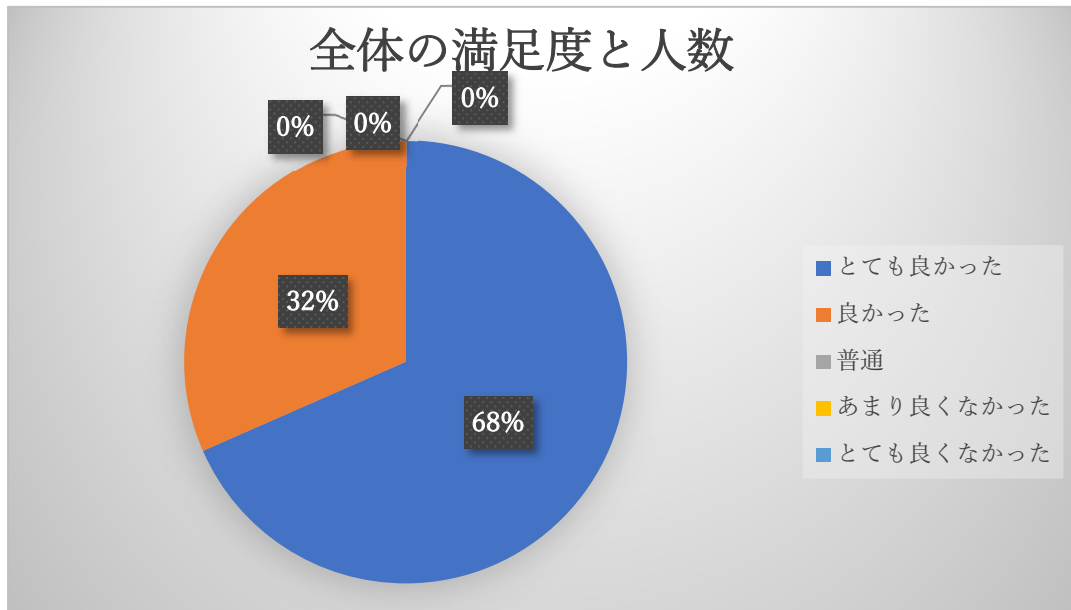


理由一覧

- ・少し意見が絞り切れなかった印象でした。
- ・議員さんや参加者の意見が聞けて違いが分かったので、面白かった。
- ・他のグループの意見も聞けて良かった。
- ・様々な人の意見を聞くことができた。
- ・女性の意見を聞けるので、これからどうするかも出ました。実現できそうかなと思った。
- ・新たな発見があった。
- ・多様な意見が聞けた。
- ・自分のグループだけではなく、他のグループも回して意見を聞けるのは良かった。
- ・どの班も毛色が違っていた。
- ・時間配分が良く、いいペースで回れた。

最後にエデュカーレ全体を通した満足度を伺いました。

全体の満足度	とても良かった	良かった	普通	あまり良くなかった	とても良くなかった
人数	13	6	0	0	0



理由一覧

- ・色んな話が聞けて面白かった。
- ・多様な意見を聞くことができた。
- ・いい勉強になりました。
- ・学生の意見を素直に受け止めることができた。
- ・時間が限られており、他国の方や若い方の意見をもっと聞きたい。
- ・いえることを伝えた。
- ・色んな垣根がなくなった。
- ・普通に交流ができて、自分の意見も他人の意見も聞くことができたので良かった。
- ・普段は聞けないような人たちと交流することができた。
- ・色んな話ができた。
- ・高梁市の改善してほしい所は思っていることがあるが、どこで誰に行ったらいいか分からなかったが、エデュレーンたかはしに参加して言えてよかった。
- ・新しい発見があった。

本イベントの参加に対して、自由に感想を書いてもらいました。アンケートに記載された感想を以下のにまとめました。

- ・もう少し、トークの時間があっても良かった。(1分~2分)
- ・ありがとうございました。
- ・イベントに対して市議会議員さんの報告を開かれたので良かった。
- ・エデュカーレ全体を通じて満足した。
- ・学生とよく話げできた。また参加したい。
- ・主旨性が強いため、みんなの感想ワールドカフェはほぼ同じようになった。
- ・また、お誘いください。楽しみにしています。
- ・高梁市もまだ大丈夫かな。
- ・多様な参加者で勉強になった。議員に求めることが情報発信、共有という意見が多かったのは意外だった。意外な所に気付かせていただいた。
- ・交流できてよかった。こんなイベントが沢山あると嬉しい。
- ・イベントを通じて、高梁を健康な街に作るために市民の全員の協力が必要だと思った。
- ・普段開かれない人たちと交流できて、とても有意義な時間を過ごすことができた。
- ・高梁市に住んでいても「こうしてほしい」と意見を自分たちは持っていないということに気付けた。市などの政治への見方が変わるきっかけとなった。
- ・準備が大変だったかと思ひます。もっと市民の参加が増えればもっと良くなると思う。その為の意識醸成にも努めていきたいと思ひます。

5. おわりに

今回のフォーラムでは、まず、フリップボードディスカッションで、「生きがいを感じるのはどんなときですか」、「地域への愛着と誇りはどうすれば持てると思ひますか」、「心豊かに暮らせるまちとはどんなまちだと思ひますか」の3つのテーマについて話し合ひを行いました。次に「健幸都市たかはし」を実現するためにはどうすれば良いと思ひますかというテーマでワールドカフェを行いました。各グループの意見の共有した後、発表していただきました。

今回は、市民、大学生、市議会議員の方と話し合ひことができ、健幸都市たかはしを実現するために様々な意見を共有できたと思ひます。また、多国籍の参加者も多くグローバルな視点で話し合ひすることができ、国籍問わず住みたい街へ向けて市議会議員の方へいい提案ができました。どのグループも話し合ひが盛り上がり、目標であった「健幸都市たかはし」を実現するためにいい話し合ひができたと思ひます。

付録

1) ポスター・チラシ

第23回エデューカーレinたかはし

みんなで語り合う

高梁市の挑戦と可能性

高梁市では、高梁市総合計画を策定し、“つながり”から創る心豊かなまちづくりを基本理念とした「健幸都市 たかはし」の実現を目指してまちづくりを進めています。

「健幸都市」とは、身体面の健康だけでなく、住民が生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って、心豊かに暮らせるまち、と定義されています。

今回、高梁市議会議員の皆さんから、高梁のまちづくりについて市議会が取り組んでいることをお聞きすると共に、「健幸都市 たかはし」を実現するためにはどうすれば良いのか、意見交換をする機会を設けることにしました。高梁市の可能性について議員さんと一緒にみんなで話し合いませんか。ご参加お待ちしております。

日時：令和5年11月25日（土） 14：00～16：30
(13：30受け付け開始)

会場：高梁市図書館4階 多目的ホール

内容：市議会議員さんから活動報告を聞いた後、少人数でグループを組み、フリップボードディスカッション方式で「健幸都市 たかはし」の実現について意見交換をします。

定員：40名

参加費：無料

申込み：当日参加も可能ですが、人数確認のため、できるだけ下記のQRコードまたはメールで申込みをしていただくと助かります。

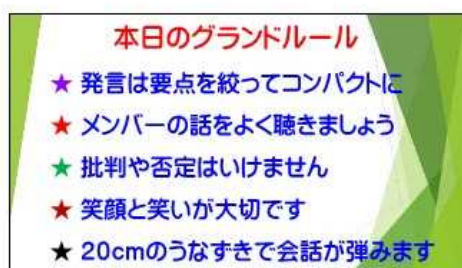
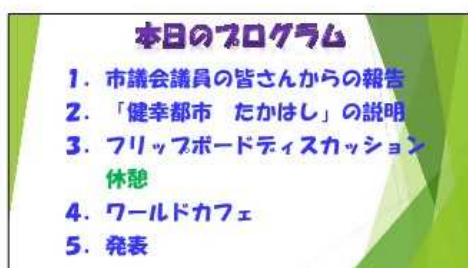
申し込みQRコード
はこちら👉



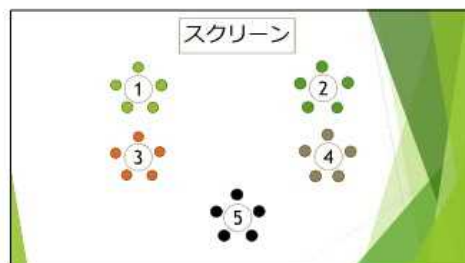
主催：吉備国際大学 井勝研究室

問い合わせ先：吉備国際大学 社会科学部
経営社会学科 井勝（いかつ）研究室
TEL/FAX:0866-22-9223
E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp

2) プレゼンテーション資料



グループ分け



名前	生まれたところ
高梁で好きな場所	好きな食べ物

アイスブレイク

楽しいジェスチャーゲームで
笑顔とコミュニケーションを深めましょう!!

ジェスチャーゲーム

お題を身振り手振りだけで伝えて
正解数が多いチームが勝ち!

ルール

- ①自分のターンは声を出せません
- ②パスはチームで3回まで!
- ③3分間一本勝負

フリップボードディスカッション

司会がディスカッションテーマを出題します。
1分程、考えて書く時間を取ります。

あなたの好きな景色は?

夕暮れの瀬戸内海

キーワード or 短文 で回答を書こう

フリップボードディスカッション テーマ1

**生きがいを感じるのは
どんなときですか？**

フリップボードディスカッション テーマ2

**地域への愛着と誇りは
どうすれば持てると思いますか？**

フリップボードディスカッション テーマ3

**心豊かに暮らせるまちとは
どんなまちだと思いますか？**

休憩

ワールドカフェ

1)第1ラウンド	:8分
2)第2ラウンド	:7分
3)第3ラウンド	:7分
4)第4ラウンド	:8分
<small>(元のグループに戻って話し合い)</small>	
5)まとめ	:5分

ワールドカフェのテーマ

**「健幸都市 たかはし」を
実現するためには
どうすれば良いと思いますか？**

発表用のまとめ

- ①「健幸都市 たかはし」を実現するために市議会議員に期待すること
- ②「健幸都市 たかはし」を実現するために市民がやるべきこと

感想の共有

アンケートの記入

おわりの挨拶

ご参加

ありがとうございました

3) 健幸都市たかはしの説明スライド

健幸都市 たかはし

～「つながり」から創る心豊かなまちづくり～

「健幸都市」の定義

身体面の健康だけでなく、
住民が生きがいを感じ、
地域への愛着と誇りを持って、
心豊かに暮らせるまち

「健幸都市 たかはし」の基本理念

「つながり」から創る心豊かなまちづくり

「つながり」とは、家族や地域とのつながりや、交流によって生まれる市内外の人と人とのつながり、自然や歴史、文化等とのつながりなど、私たちを取り巻く様々な「つながり」を意味しています。
人の健康に最も影響を与えるのは、「社会とのつながり」であると言われています。また、郷土への愛着や誇りを醸成していくためには、自然や歴史、文化等とのつながりをさらに深めていく必要があります。
「健幸都市」の実現をめざす上で、こういった様々な「つながり」を大切にし、郷土愛を育みながら、心豊かに暮らせるまちづくりを進めます



SDGs Goal3

Good Health and Well-Being

「すべての人に健康と福祉を」

Well-Being

ウェルビーイング(Well-being)という言葉を直訳すると、「幸福」「健康」「善くあること」という意味になります。

健康については、世界保健機関(WHO)憲章の前文で「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいう。」と定義されています。

ウェルビーイングも、同様の意味合いで用いられることが多い言葉です。つまりウェルビーイングとは、幸福で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態をいいます。



社会的健康

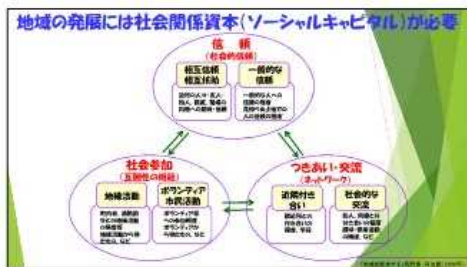
- ★ 他人に必要とされ、何らかの役割を持ち、社会の中に居場所があると感じられる状態
- ★ 生きがいがあり、周囲の人と支え合う関係を築けている状態

生活の安定

- ★ 仕事と家庭、自分の時間などのバランスが取れている
- ★ 収入や仕事など、生活を維持するために必要な環境が整っている

住んでいる地域社会

- ★ 最低限の生活の基盤へのアクセス
- ★ 争いのない社会
- ★ 豊かな歴史と文化
- ★ 豊かな自然環境



目指すべき地域

他の地域から、うらやましがられる地域

★ **生き方の観点**

- ・住み心地の良いまち
- ・子ども達に自慢できるまち
- ・自然、歴史、文化、風土と一体となった生活
- ・安全で安心して楽しく暮らせるまち
- ・心豊かに暮らせるまち

★ **経済の観点**

- ・資源とエネルギーの地産地消
- ・食糧の自給
- ・お金の地域内循環

4) アンケート

第23回エデュカーレ in たかはしアンケート

性別： 男性 女性 その他

年代： 10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上

【1】市議会議員さんの報告の感想をお聞かせ下さい

良かった 5 - 4 - 3 - 2 - 1 良くなかった
(理由: _____)

【2】フリップボードディスカッションの感想をお聞かせ下さい

良かった 5 - 4 - 3 - 2 - 1 良くなかった
(理由: _____)

【3】ワールドカフェの感想をお聞かせ下さい

良かった 5 - 4 - 3 - 2 - 1 良くなかった
(理由: _____)

【4】エデュカーレ全体を通した満足度お聞かせ下さい

良かった 5 - 4 - 3 - 2 - 1 良くなかった
(理由: _____)

【5】本日のイベントに対してご意見、ご感想がございましたら、ご自由にご記入下さい

ありがとうございました

5) 記録写真

オープニング



実行委員長挨拶（大出）



石田議長報告



議員報告



石部議員報告



石井議員報告



森議員報告



平松議員報告



アイスブレイク (ジェスチャーゲーム)



フリッポボードディスカッション



ワールドカフェ



ワールドカフェ



グループ1 発表



グループ2 発表



グループ3 発表



グループ4 発表



副実行委員長 挨拶



集合写真



6) 健幸都市たかはし概要版

けん こう と し
健幸都市たかはし
～“つながり”から創る心豊かなまちづくり～

高梁市総合計画
Takahashi City Comprehensive plan
2021▶2030

概要版

本市では、依然として人口減少や少子高齢化に歯止めがかからない中で、「平成30年7月豪雨災害」からの復旧・復興、世界規模で広がる「新型コロナウイルス感染症」対策と地域経済への対応など、新たな課題に直面しています。

こうした中、人口減少下においても将来に希望を持ち、誰もが健康で心豊かに暮らし続けられる地域社会の実現をめざし、今後10年間のまちづくりの指針として、新たな総合計画を策定しました。

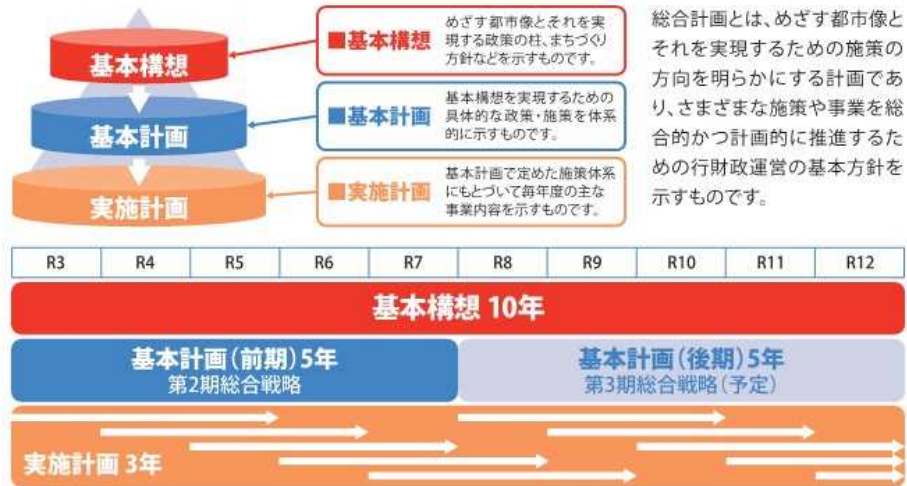
本計画では、「健幸都市たかはし」を都市像に掲げ、身体の健康だけでなく、市民の皆さまが生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って、心豊かで幸せに暮らせるまちをめざしてまいります。

10年先の高梁が「健幸都市」となりますよう、みなさま方の一層のご支援ご協力と市政への積極的な参加をお願い申し上げます。

令和3年3月

高梁市長 近藤 隆則

総合計画の構成と期間



総合計画とは、めざす都市像とそれを実現するための施策の方向を明らかにする計画であり、さまざまな施策や事業を総合的かつ計画的に推進するための行財政運営の基本方針を示すものです。

基本構想

1. 都市像

人と人とのつながりを大切に共に支え合い、豊かな自然や文化を守りながら、地域への愛着と誇りを育み、住民が健やかで幸せに暮らし続けられる高梁市の実現をめざし、本計画での都市像を、

けんこうとし 健幸都市たかはし とします。

なお、「健幸都市」とは、身体面の健康だけでなく、住民が生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って、心豊かに暮らせるまちと定義します。

2. まちづくりの基本理念

基本理念は、計画全体を進める上での取組の基本的な考え方、姿勢として位置づけます。

“つながり”から創る心豊かなまちづくり

“つながり”とは、家族や地域とのつながりや、交流によって生まれる市内外の人と人とのつながり、自然や歴史、文化等とのつながりなど、私たちを取り巻く様々な“つながり”を意味しています。

人の健康に最も影響を与えるのは、「社会とのつながり」であると言われています。また、郷土への愛着や誇りを醸成していくためには、自然や歴史、文化等とのつながりを更に深めていく必要があります。

「健幸都市」の実現をめざす上で、こういった様々な“つながり”を大切に、郷土愛を育みながら、心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。

3. 都市像実現のための基本方針 ～まちづくりの柱～

産業の振興、生活基盤の確保、医療や福祉、教育の充実など、住民の暮らし全般について総合的に取り組むことで、「健幸都市」の実現をめざすこととし、5本の柱を設定します。

1. 産業 雇用

地域産業・地域資源を活かした活力あるまち

農林業や地場産業の振興と安心して働ける環境の整備に取り組むとともに、自然・歴史・伝統・文化などの地域資源を活かして交流人口の拡大を図り、交流による市内外での様々な“つながり”を広げながら、活力のあるまちをつくります。

2. 環境 社会基盤

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまち

豊かな自然との“つながり”を大切に、かけがえない財産として守り育てながら、暮らしや経済活動の基礎となる社会基盤の整備と都市機能の維持・確保を図り、美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまちをつくります。

3. 健康 福祉

心のつながりを大切に支え合い助け合う健康のまち

子育てしやすい環境や地域医療体制の整備、生涯を通じた健康づくりの推進など、地域の“つながり”により支え合い助け合うことにより、誰もが住み慣れた地域で健康に暮らし続けられるまちをつくります。

4. 教育 文化 スポーツ 共生社会

たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまち

人権を大切にする共生社会の実現、学校教育の充実、生涯学習・生涯スポーツに取り組める環境づくり、文化財の保存と活用に取り組み、地域の歴史や文化等との“つながり”を深め、郷土愛を育み未来へつなぐ学びのまちをつくります。

5. 協働 行財政運営

多様な主体との連携・協働による持続可能なまち

地域や各種団体、企業、教育機関といった多様な主体の“つながり”を深め、協働のまちづくりを進めるとともに、行財政改革等を推進し時代に対応した行政経営を確立することにより、地域力を最大限発揮できる持続可能なまちをつくります。

5つの柱を横断して取り組む、3つの横断的政策を設定します。

1. 人口減少対策に取り組みます

歴史や伝統文化を最大限活用し、シティプロモーションを強化することで、交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、新しい暮らし方、働き方の変化を的確に捉えて、都市部からの人の流れの拡大につなげます。また、安心して結婚・出産・子育てができる環境整備、魅力的な仕事や雇用環境の創出、住宅取得等に対する総合的な支援によって、若い世代の定住促進を図ります。

2. 災害に強いまちをつくります

本市に甚大な被害をもたらした「平成30年7月豪雨災害」を教訓として、地域防災力強化の取り組みを「自助」「共助」「公助」による役割分担と連携により進め、災害に強いまちをつくります。

3. 未来革新技術を活用します

情報通信基盤の整備を進めるとともに、様々な分野において「Society5.0」の実現に向けた未来革新技術を積極的に活用し、地域課題の解決、地域の魅力向上を図ります。

前期基本計画(2021~2025)

重点テーマ ～10年先の高梁を見据えて～

(1) 未来を拓く人づくりの推進

- 就学前と義務教育、高校・大学との連携をより密にすることにより、教育効果の向上を図るとともに、地域の特色を活かしたふるさと学習を地域と一体となって進め、人間力と郷土愛を育む教育の充実に取り組みます。
- 吉備国際大学や図書館、公民館等を核として、誰もが楽しみ、触れ合える学習機会の充実を進めるとともに、女性、若者、高齢者、障害者、外国人市民の方など、誰もが居場所と役割を持ち、つながりを持って支え合う地域づくりに向けた取組を、関連する施策の連携により総合的に推進します。

(2) 健康まちづくりの推進

- 市民が将来にわたって、安心して健やかに暮らすことができる地域をつくるため、高梁市医療計画に基づく持続可能な地域医療体制の構築等、医療、介護、介護予防、生活支援、住まい、健康、交通といった生活の基盤となるサービスが、地域で一体的かつ有効に機能する仕組みづくりをめざします。
- 市民一人ひとりが自分の健康は自分で守るという意識を高め、生涯を通じた心身の健康づくりを強力に推進することによって、健康寿命の延伸を図ります。

(3) 地産地消の推進

- 良質な農林水産物等の地域資源を活かし、家庭や地元飲食店、学校給食等での地産地消を進めることで、生産基盤である農地の保全等につなげます。
- 地産地消と併せて食文化を見直し、食育を推進することで、市民の健康づくりと家族や地域の絆を強めることにつなげていきます。
- 地域資源を活用した6次産業化など、新たな価値を創造する産業や地域内でサービスを提供する供給者の育成に努め、市内での観光消費額拡大と地域経済循環を促進します。

【前期基本計画の推進にあたって】

① P D C A サイクルの確立

都市像及び長期人口ビジョンの達成状況を測るための基本目標指標、各施策の効果を客観的に検証できる重要業績評価指標を定め、その達成状況によって手段(事業)を見直せるよう進行管理を行います。

② S D G s の推進

各施策において、国連において採択された持続可能な開発目標(S D G s)の17の目標(ゴール)を意識して取り組むこととし、「誰ひとり取り残さない」持続可能な地域社会の実現に向けて、一体的な推進を図ります。

③ 山田方谷の教えを根底においたまちづくり

山田方谷は、幕末の備中松山藩で見事に藩政改革を成し遂げた偉大な教育・経世家です。「至誠剛但」の精神や透徹した時代認識は、現代においても通じるところがあります。多くの教えの中でも「理財論」で記されている次の教えを根底におき、まちづくりを進めていきます。

「義を明らかにして利を計らず」

人として歩むべき正しい道(義)を選んで進むことが大切で、自分自身の利益(利)のみを求めるべきではない。

「事の外に立ちて事の内に屈せず」

ものごとは、全体の見通しをつけて取り組み、目先の細かいことばかりにとらわれてはいけない。

基本方針1 地域産業・地域資源を活かした活力あるまち

政策1 地域産業の振興と安心して働ける環境づくりを進めます

農林水産業の振興

- 1 市内産農林水産物の消費拡大に努めます
- 2 農林業の持続的な発展をめざします



農山村の振興

- 1 農山村の活性化を図ります
- 2 森林の保全と有効活用を図ります
- 3 有害鳥獣被害防止対策の充実を図ります



商工業の振興

- 1 商工業の活性化を支援します
- 2 経営力の向上を支援し、担い手・後継者を育成します
- 3 地域産業の振興と企業誘致を推進します



新たな産業の創出と雇用環境の改善

- 1 新たな産業の創設に取り組みます
- 2 安定した雇用の維持・創出に努めます
- 3 新たな働き方を支援します



政策2 観光交流人口を拡大し賑わいあるまちづくりを進めます

観光の振興

- 1 観光交流人口の拡大に努めます
- 2 地域での観光振興活動を支援します
- 3 観光資源の掘り起こしやブラッシュアップによる魅力向上を図ります
- 4 観光振興を地域経済の発展につなげます



基本方針2 美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまち

政策1 自然を守り環境にやさしいまちづくりを進めます

環境保全対策の推進

- 1 環境保全活動に取り組みます
- 2 地球温暖化対策に取り組みます



循環型社会の形成

- 1 ごみの適正な処理を推進します
- 2 ごみの減量化・分別・リサイクルを進めます



政策2 安心・安全なまちづくりを進めます

生活安全対策の充実

- 1 地域防犯対策の充実を図ります
- 2 消費者保護対策の充実を図ります
- 3 交通安全対策の充実を図ります



政策3 都市機能の維持と快適な住環境の整備を進めます

都市機能の維持・確保

- 1 計画的な土地利用を推進します
- 2 都市機能を維持します
- 3 住宅・宅地を整備します
- 4 空き家対策に取り組みます



公共交通手段の確保

- 1 利用しやすく効率的な公共交通を維持するとともに、公共交通機関の利用促進を図ります



社会インフラの充実

- 1 道路・橋梁の整備・管理に取り組みます
- 2 上下水道施設の整備・管理に取り組みます



基本方針3 心のつながりを大切に支え合い助け合う健康のまち

政策1 健康で心豊かに暮らせる環境を整えます

健康づくりの推進

- 1 生活習慣病予防を推進します
- 2 母子の健康づくり活動を推進します
- 3 心の健康づくりを推進します



地域包括ケアシステムの推進

- 1 介護予防・重度化防止の推進を図ります
- 2 認知症施策の充実を図ります
- 3 生活支援体制の充実を図ります
- 4 介護分野で働く専門職の養成・確保を図ります



地域医療体制の充実

- 1 持続可能な地域医療体制の充実を図ります
- 2 医療と介護の連携を推進します



感染症対策の推進

- 1 感染症対策を推進します



政策2 安心して子どもが生まれ育つことができる環境を整えます

子育て支援の充実

- 1 子どもの生きる力を育むための地域づくりを支援します
- 2 切れ目のない子育て支援の充実を図ります
- 3 教育保育サービスの環境整備及び質の充実を図ります
- 4 子育てに悩みを抱える家庭をサポートします



政策3 みんなで支え合い助け合う地域福祉活動を進めます

障害者（児）福祉の充実

- 1 障害者（児）の生活を支援します
- 2 希望に即した障害福祉サービスの充実を図ります



高齢者福祉の充実

- 1 高齢者の生きがいづくりと活躍の機会を支援します
- 2 高齢者福祉サービスを推進します



地域福祉活動の推進

- 1 地域の福祉活動を推進します
- 2 低所得者の生活を支援します



基本方針4 たくましく豊かな心を未来へつなく学びのまち

政策1 心身ともにたくましい子どもが育つ学校教育を進めます

学校教育の充実

- 1 確かな学力の育成を図ります
- 2 個に応じたきめ細やかな指導体制の充実を図ります
- 3 豊かな心と健やかな体を育てます
- 4 地域との連携を活かした教育を進めます



教育体制・環境の整備

- 1 適切な学校配置と一貫した教育体制づくりをめざします
- 2 安心・安全な給食の提供と食育を推進します
- 3 学校施設・設備の充実を図ります



政策2 生涯学習の機会を広げ文化・スポーツの振興を図ります

生涯学習の推進

- 1 生涯学習活動を推進します
- 2 社会教育施設の充実を図ります
- 3 地域文化・芸術活動の振興を図ります



文化財の保存と活用

- 1 文化財の保護・保存と有効活用を図ります
- 2 歴史を活かしたまちづくりを推進します



スポーツの振興

- 1 ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します
- 2 スポーツを通じた青少年の育成を図ります
- 3 スポーツ施設の充実と広域的なスポーツを推進します



政策3 人権を大切に共生のまちづくりを進めます

人権尊重・男女共同参画社会の実現

- 1 人権が尊重される社会の実現に取り組みます
- 2 男女共同参画社会の実現に取り組みます



多文化共生社会の実現

- 1 国際感覚豊かな人材を育成します
- 2 多文化共生社会の実現に取り組みます



基本方針5 多様な主体との連携・協働による持続可能なまち

政策1 市民が主役のまちづくりを進めます

市民が主役のまちづくりの推進

- 1 協働が進む環境を整えます
- 2 主体的な住民活動を推進します
- 3 市民団体の育成と連携を図ります



公聴広報の推進

- 1 公聴活動を推進します
- 2 積極的に行政情報を提供します



政策2 産学官民連携のまちづくりを進めます

学園文化都市づくりの推進

- 1 魅力ある大学づくりと大学のまちを発信します
- 2 産学官民の連携を強化します



政策3 持続可能な行財政運営を行います

時代に対応した行政経営の確立

- 1 行政サービス改革を進めます
- 2 健全な財政運営を進めます
- 3 公共施設等の適正管理と市有財産の有効活用を進めます
- 4 職員の能力向上と能力を活かせる仕組みをつくります



横断的政策1 人口減少対策に取り組みます

移住・定住の促進

- 1 シティプロモーションを推進します
- 2 関係人口を拡大します
- 3 都市部からの人の流れを拡大します
- 4 若い世代の定住促進を強化します
- 5 コミュニティの機能維持に努めます



横断的政策2 災害に強いまちをつくります

防災対策の強化

- 1 地域防災力の強化を図ります
- 2 防災学習の推進を図ります
- 3 災害に対し強靱なまちづくりを進めます
- 4 国民保護計画を推進します
- 5 消防、救急、救助体制を強化します
- 6 災害時避難行動要支援者への支援体制を強化します



横断的政策3 未来革新技術を活用します

Society5.0の推進

- 1 情報通信基盤を整備します
- 2 デジタル化を推進します
- 3 スマートシティの実現をめざします



実行委員名簿

実行委員長

大出 智也 (社会科学部 経営社会学科 3年)

副実行委員長

秋田 和宏 (社会科学部 経営社会学科 4年)

仁田 涼介 (社会科学部 経営社会学科 3年)

実行委員

平山 雄大 (社会科学部 経営社会学科 4年)

NGUYEN TRUONG TUY (社会科学部 経営社会学科 4年)

HOANG THI HUYEN (社会科学部 経営社会学科 4年)

VU VAN SON (社会科学部 経営社会学科 4年)

虞 茜媛 (社会科学部 経営社会学科 4年)

SANN TARO (社会科学部 経営社会学科 3年)

TRAN THI MINH TU (社会科学部 経営社会学科 3年)

溜谷 梯世 (社会科学部 経営社会学科 3年)

PATHIRANAGE DONA DILINI THASHMILA (社会科学部 経営社会学科 3年)

DAHANAYAKA DILANJI LAKMINI (社会科学部 経営社会学科 3年)

連絡先

〒716-8508 高梁市伊賀町8

吉備国際大学社会科学部経営社会学科井勝研究室

エデューカーレ in たかはし 実行委員会

Tel/Fax:0866-22-9223

E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp

